

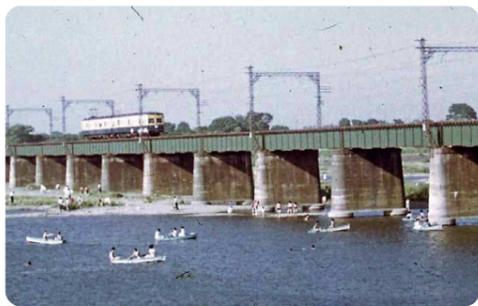
「多摩区内の昭和レトロ」トリビア、あなたはいくつ知っていますか？



小泉橋近くの三堀は、子どもたちの水遊び場だった(昭和40年代)



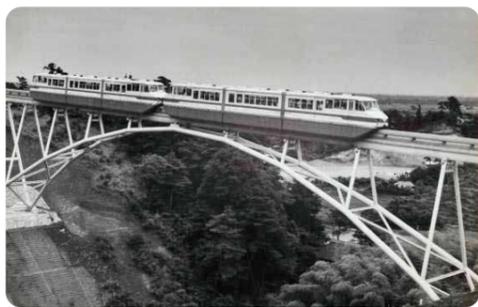
向ヶ丘遊園内には、船頭がジャンプする大人気の「ウォーターシュート」があった(昭和30年代)



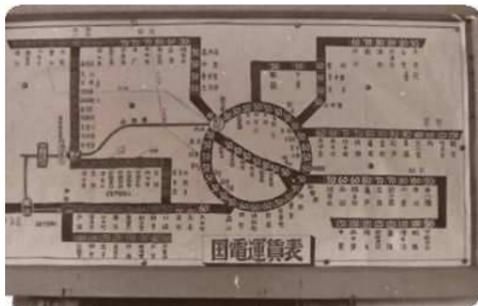
多摩川を渡る小田急線。車体の色が現在とは異なっていた(昭和30年代)



中野島駅前是一片梨畑。白い絨毯が広がっていた(昭和60年)



よみうりランドには、開業当時としては東洋一長い全長約2kmのモノレールがあった(昭和39年頃)



国鉄の近距離専用電車の運賃表。川崎まで50円で行くことができた(昭和30年代)

# 水と緑と学びのまち

多摩区には多摩川や二ヶ領用水が流れ、南部には生田緑地をはじめとする多摩丘陵が広がっています。都市近郊でありながら、水と緑に恵まれた風光明媚なまち。市内最大規模の緑地「生田緑地」は緑の宝庫といわれ、中には個性豊かな文化施設が点在し、教育・文化の拠点になっています。

また、区内の大学に多くの学生が通うなど、学びのまちとしての一面もあります。学生が地元イベント企画・運営や名産品考案などまちづくりに参加し、地域の活性化やにぎわいをもたらしています。

人口：22万9,544人 世帯数：12万4,402世帯 面積：20.39km<sup>2</sup> 2026年1月1日時点

ご利用にあたって

●本誌の掲載情報は2026年1月時点のものです。料金や営業時間などは変更になる場合がございますのでご注意ください。●表示料金は原則として10%の税込み料金です(軽減税率8%)。●定休日は年末年始やお盆、ゴールデンウィークを省略している場合があります。●詳しくは各店各施設にご確認ください。

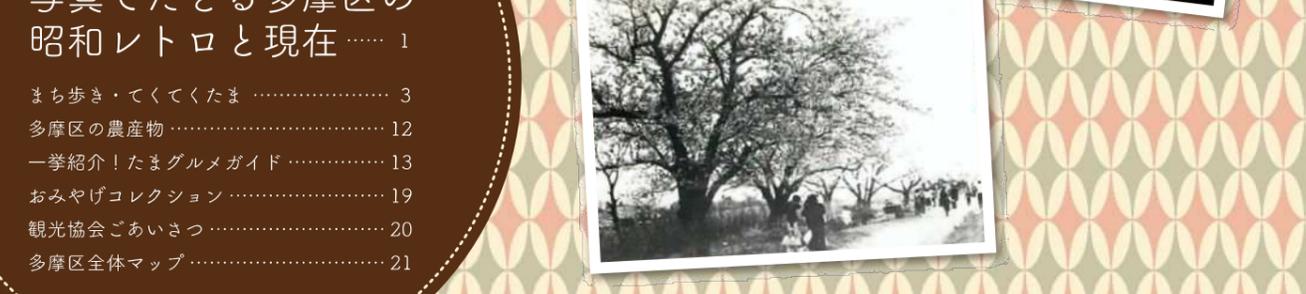
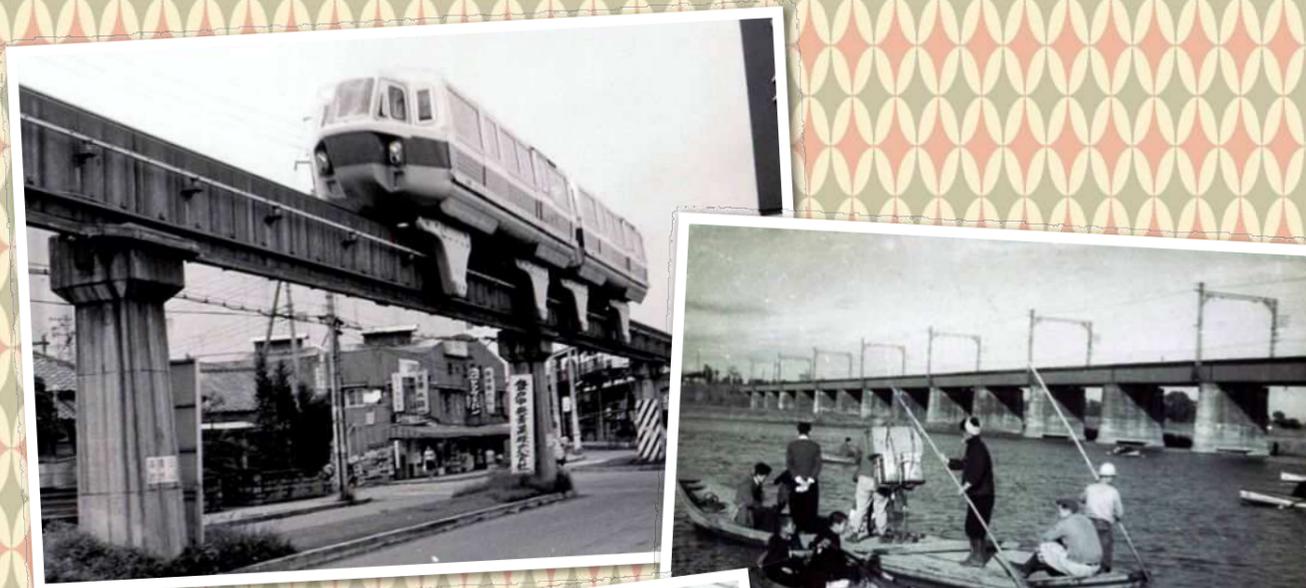
はなもあ 2026

Tourist guide book of Kawasaki City Tamaku, 川崎市多摩区観光ガイドブック

発行年月：2026(令和8)年3月 発行：多摩区観光協会(事務局) 多摩区役所地域振興課 川崎市多摩区登戸1775-1 ☎044-935-3132  
写真協力：稲田郷土史会・小田急電鉄株式会社・株式会社よみうりランド・川崎市市民ミュージアム・生田緑地整備事務所・登戸区画整理事務所、川崎市上下水道局・多摩区ユーシヤルデザインセンター・合同会社ボクレーク・カントリー・学校法人中内学園 流通科学大学 制作：株式会社エリブレイブ

Tourist guide book of Kawasaki City Tama-ku, 川崎市多摩区観光ガイドブック

# はなもあ 2026



contents

巻頭特集  
写真でたどる多摩区の昭和レトロと現在 ..... 1

まち歩き・てくてくたま ..... 3

多摩区の農産物 ..... 12

一挙紹介! たまグルメガイド ..... 13

おみやげコレクション ..... 19

観光協会ごあいさつ ..... 20

多摩区全体マップ ..... 21

宿河原・登戸・中野島・稲田堤・向ヶ丘遊園・生田・読売ランド前・京王稲田堤 JR南武線/小田急小田原線/京王相模原線